

2020年度 介護福祉士基本研修 開催要項

① 目的

日本介護福祉士会生涯研修制度の基本研修として位置づけられている本研修は厚生労働省社会保障審議会福祉部会・福祉人材確保専門委員会によってまとめられた、「介護人材に求められる機能の明確化とキャリアパスの実現に向けた報告書」に基づく、中核人材及びリーダー的役割を担うべき介護福祉士を養成する過程において、その土台となる介護の根拠(介護過程)を思考出来る人材を養成することを目的とします。

※ 「認定介護福祉士」を取得するにあたり、職能団体である日本介護福祉士会は介護福祉士基本(旧:介護福祉士初任者)研修 ⇒ ファーストステップ研修という流れを認定介護福祉士研修の前置研修として想定しており、本研修は将来にわたる専門職としての生涯研修の出発点として、大変重要な教育内容のカリキュラム編成となっております。また、本県においては、「実習指導者養成研修」の優先受講要件として、介護福祉士基本研修修了者を位置づけております。

※ 旧 介護福祉士初任者研修が「基本研修」に改められました。テキスト・内容も見直され、より「根拠のある介護」について重点を置くものとなっております。尚、過去に介護福祉士初任者研修を受講された方については、「基本研修修了者」として読み替えますので、新たに受講される必要はございません。

② 主催 一般社団法人 熊本県介護福祉士会

③ 会場・日時 熊本市流通情報会館 (熊本市南区流通団地 1-24)

1 日目 2021年2月13日(土) 9時受付～17時 熊本市流通情報会館 501 研修室

2 日目 2021年2月14日(日) 9時受付～17時 熊本市流通情報会館 501 研修室

3 日目 2021年2月20日(土) 9時受付～17時 熊本市流通情報会館 501 研修室

4 日目 2021年2月21日(日) 9時受付～17時 熊本市流通情報会館 501 研修室

※カリキュラムの都合により若干時間の調整を行う場合があります。

④ 受講対象者 介護福祉士資格取得後2年未満の者。または過去に介護過程の展開について学習を修得していない2年以上の者も対象。根拠ある介護計画作成について学びます。

※ ファーストステップ研修を受講する上で基本研修修了は必須となります。

定員40名程度 (開講最低人数15名 これを下回った場合開講しない)

⑤ 受講料 熊本県介護福祉士会会員・・・13,000円(テキスト代・修了証代含む)

非会員 ……23,000円(テキスト代・修了証代含む)

※ 今回入会を希望される方は別途ご相談下さい。

⑥ 申込み 別紙の申込み用紙に必要事項を明記の上、熊本県介護福祉士会事務局までファックスか郵送でお申込み下さい。(郵送の場合、コピーを送付し原本は保管しておいて下さい)

申込み受付後、事務局より受講票を送付します。振込先は受講票に記載しておりますので、そちらをご確認下さい。キャンセル等による返金はいたしませんので、ご了承ください。

◎定員になり次第締切らせていただきます。

※咳や発熱などの体調不良の症状が見られる場合は、受講をご遠慮ください。

・**必ずマスク**を着用してください。

2020年度 介護福祉士基本研修 申込用紙

氏 名	(ふりがな) 男性 女性
生年月日	昭和・平成 年 月 日生 満 才
区 分	会員【会員番号 _____】 非会員 いずれかに○
所属（勤務先）	
資格登録年	平成 年
住 所 受講票の送付先 として、 希望する方の○ をチェック	<input type="checkbox"/> 勤務先 〒 _____ <input type="checkbox"/> 自 宅 〒 _____
電話番号	事務連絡など確実に連絡がとれる番号 — —

ファックス番号 096-297-8115

- 必要事項は全てご記入ください。
- 受付け後事務局より受講票を送付いたします。
- 定員超過の場合もご連絡を差し上げます。
- 今回知り得た個人情報につきましては研修以外の目的で使用いたしません。
- その他お問い合わせ 一般社団法人熊本県介護福祉士会事務局 096-384-7125
(電話対応は平日の9時~16時まで)

一般社団法人熊本県介護福祉士会

～集合を伴う研修会などにおける感染症対策の留意事項～

新型コロナウイルス感染症をはじめとする、感染症予防対策について、オンラインなど代替え策にて対応・工夫しつつも、集合を伴わせる場合は、以下の留意点を順守し研修事業などを行うこととする。

会長 石本淳也

- 使用する会場の定員に対して半数以下の参加定員とする。尚、関わるスタッフも含めて半数以下とする。
- 参加者にはマスクの着用（持参）、参加時の検温、手洗い・消毒の協力をいただく。（スタッフも同）
- 使用する備品、マイクなどについては都度消毒を行う
- 配席は必ずあいだを空けた間隔でセッティングする
- エアコン使用であっても、随時換気を行い、2か所以上の窓・扉を開ける
- フェイスガード（講師・演習用）、消毒液をはじめとする衛生用品については会場内に本会が用意する
- その他、行政が示す濃厚接触にあたるガイドライン等に従って、飛沫防止、共用物からの感染防止などを行う
- 万が一、参加者・スタッフから陽性者が発生した場合、行政の調査などに協力するため、参加者名・連絡先などの情報を提供する旨の同意を事前に得ることとする。

尚、上記事項については、社会的情勢などを踏まえ、都度見なおすこととする。